



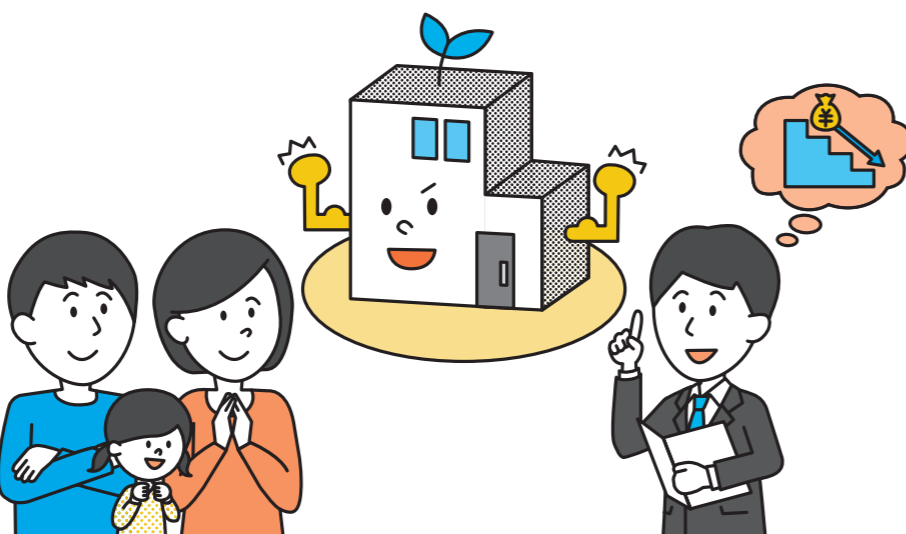
今月の特集

外観デザインは「住まいの顔」

外観デザインのテイストを決める

住宅の外観デザインを構成する基本要素は、屋根や外壁、窓などの「素材・色・カタチ」です。たとえば、同じ外壁素材の住宅があったとして、その色やカタチが違えば全く違う印象になるように、この「素材・色・カタチ」の基本要素は外観デザインに大きく影響を及ぼします。ただし、外観デザインのプランニングでいきなり「素材・色・カタチ」を決めるのは難しいので、まずは、どのようなデザインテイストにするのかを考えると良いでしょう。

最近の傾向は、都会的でスッキリしたデザインの「シンプルモダン」テイストが人気。飽きのこない白や黒のモノトーンカラーやダークブラウンなどが選ばれることが多いようです。箱型に近い直線的でスッキリとしたデザインは余計な装飾が少なく、シンプルゆえに材料費と施工費を抑えられるのも人気の理由です。このほか、同じくシンプルながら木材や石、レンガなどを組み込んだ「シンプルナチュラル」、日本の伝統家屋の良さを残しつつも現代的なスタイリッシュさを取り入れた「和モダン」も人気です。また、ヨーロッパやアメリカの要素を取り入れたデザインテイストは個性を楽しむ人からの支持があるようです。



※ 流行(?) とは言え、屋根の軒先の無い住まいは禁物!! と考えますね。何でも物は劣化という流れを進みます。メンテナンスを含み風雨に強く10年スパンで考えた外観デザインでいたいものです。

住まいを新築する時、こだわりたいポイントの一つでもある外観デザイン。「住まいの顔」とも言える外観をステキに仕上げ、「理想の住まい」を実現するには、押さえるべきいくつかのポイントがあります。

「FPの家」で妥協しない家づくりを

異なる素材を組み合わせた外観は最近のトレンドですが、単一素材のもの比べると素材の種類が多い分、メンテナンスに手間がかかります。経年劣化でメンテナンスが必要になった時に、素材が違うという理由でリフォーム費用がかさんでしまわないよう、お手入れしやすい素材を選ぶと良いでしょう。また住宅の外観は、防犯を考える上で安全性の高さも重要です。例えば、大きな窓は見た目にスタイリッシュで、たくさんの自然光を取り込んだり眺望を楽しんだりできます。ですが、外からの視線や不審者の侵入を防ぐことを考えれば、配置や形状には十分な注意が必要になります。

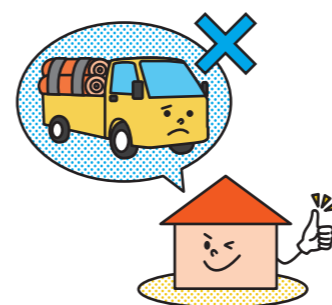
外観デザインを重視するあまり、肝心な住宅性能をおざなりにしては本末転倒です。そもそも住宅は、雨風や強い日差し、寒さ、暑さをしのいだり、プライバシーを守ったりといった基本性能、安心して快適に過ごせる機能性がしっかりとっていることが大前提です。

「FPの家」は、耐久性や省エネ性などの住宅が備えるべき基本性能に優れていながらも、細かなところまで対応可能な工務店ならではの自由設計を楽しめる「高性能の注文住宅」。住み心地の良さと機能、デザイン、どれも妥協しない家づくりを考えると、「FPの家」は、「理想の住まい」を実現する最高の選択になるでしょう。

日本の林業がうまく回らないと言われて何年経つでしょうか。外材使用が主であった住宅業界、(Stop!) コロナ禍は材木の流通に一考する機会を与えてくれます。

住まいの知恵袋

ウッドショック

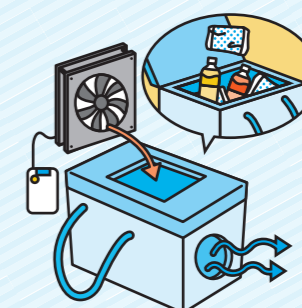


新型コロナウイルスの流行で世界的に巣ごもり需要が拡大したことで物流が混乱。輸入木材が調達しにくくなり価格が高騰しています。この状態を、かつてのオイルショックになぞられウッドショックと呼ばれています。

ここ数年、国内の住宅建築費は上昇傾向にあり、「いまが一番安い」という状況が続いています。ただし、その主な原因は、材料費の高騰ばかりではなく、建築業界の高齢化による退職者増を起因とした人手不足の影響があるとも言われています。住宅の価格は、基礎や壁、屋根、電気や給排水などの設備などのさまざまな要素で構成されており、そのうち木材価格は、住宅価格全体の1割程度。そのため、ウッドショックの影響は比較的小さいという捉え方もできます。

できた! 簡単DIY

暑さをしのぐポータブルクーラー



暑い夏、キャンプや車中泊、エアコンのない部屋での作業などで活躍するポータブルクーラーはいかがでしょうか。ホームセンターなどで手に入りやすい材料でサクッとカンタンにできるDIYをご紹介します。用意するものは、発泡スチロールタイプのクーラーボックス、USB接続のPCファン、モバイルバッテリー、ガラリ(換気口)です。材料を集めたら、クーラーボックスの側面にガラリ用の穴を、上部にはPCファン用の穴を空けます。あとは、穴に合わせてガラリとPCファンをはめ込んで、PCファンとモバイルバッテリーを繋いだら完成です。クーラーボックスの中に保冷剤や凍らせたペットボトルを入れて電源を入れれば、ひんやりと冷たい風が出るポータブルクーラーのできあがり。

暑い夏、キャンプや車中泊、エアコンのない部屋での作業などで活躍するポータブルクーラーはいかがでしょうか。ホームセンターなどで手に入りやすい材料でサクッとカンタンにできるDIYをご紹介します。用意するものは、発泡スチロールタイプのクーラーボックス、USB接続のPCファン、モバイルバッテリー、ガラリ(換気口)です。材料を集めたら、クーラーボックスの側面にガラリ用の穴を、上部にはPCファン用の穴を空けます。あとは、穴に合わせてガラリとPCファンをはめ込んで、PCファンとモバイルバッテリーを繋いだら完成です。クーラーボックスの中に保冷剤や凍らせたペットボトルを入れて電源を入れれば、ひんやりと冷たい風が出るポータブルクーラーのできあがり。

お金の豆知識



クラウドファンディング

WEBサイトを通じて自分の夢や活動を発表、その思いに共感・賛同してくれた人から資金を募るしくみ。新商品開発や社会問題の解決、被災地の復興支援など、幅広いプロジェクトを対象として、少ない額から気軽に支援できることが特徴で、テストマーケティングや新商品のPRの場としても活用されています。

暮らしの1ポイント



手ぬぐい

経糸と横糸を一本ずつ交互に交差させた平織りの布は耐久性が高く、端が切りっぱなしになっていることで吸水性と速乾性にも優れています。水分を拭うのはもちろん、暑い日には、湿らせて首に巻いたり、ちょっとした贈り物のラッピングや、ティッシュボックスのカバーにしたりと多彩な使い方ができます。

Dr. 住まいる

虫の侵入を防ぐ

夏になると虫たちの活動も活発になり、家の中に侵入するケースも。大きな虫の侵入経路で疑わしいエアコンの排水ホースには、防虫キャップを付けて対策。虫だけでなくゴミの侵入も防ぎます。アリには、通り道になるドアや窓の隙間、排水口にアリの嫌いな成分のエトフェンプロックスを含んだテープを貼って対策を。

